

12 月 6 日 : 来週もレンジ相場の見通し

来週の VN 指数は 950-970 ポイントの範囲で推移すると予想されると、バオベト証券のリサーチ部門はレポートで述べている。

このレンジから上振れ、あるいは下振れすることは、VN 指数が短期的な新しいトレンドを形成することになりそうだ。

バオベト証券のレポートによると、市場は 970 ポイントの抵抗線を超えれば、短期的に 980-985 ポイントを試すとのことだ。

12 月後半には、市場は好転し 990-995 ポイントのレンジを試す展開と予想している。

バオベト証券はポートフォリオの株式のエクスポージャーを 30-35%にするよう勧めている。

現在の状況は見通しがはっきりせずリスクも大きいので、株式の比率が高い投資家は、上昇局面で株式比率を減らすことを勧めている。

同時に、バオベト証券は市場が 950-983 ポイントの範囲でもたつくことも想定している。外国人投資家が売り越しに回っていることが市場の回復の重荷になるが、現在の株価は今後 2、3 か月で仕込むには好都合ともいえよう。

タインコン証券は、市場は反発の方向性が出るまではさえない展開となると予測しており、株式の比率を 30-40%に維持することを勧めている。

先週、VN 指数が下落したのは 3 営業日だった。ホーチミン市場は 1 週間で 7.19 ポイント、0.74%下落し 963.56 ポイントで引けた。ハノイ市場は HNX 指数は 102.5 ポイントで引けた。

ホーチミン市場では、乳業の VNM (-2.66%)、消費材の MSN(-2.56%)、ガスの GAS(-1.41%) などが大きく売られた。反対に、ビールメーカーの SAB、鉄鋼の HPG、銀行の HDB はそれぞれ 1.32%、0.81%、0.37%上昇するなど堅調だった。



ディスクレイマー

このニュースは、投資の参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。投資に関する決定はご自身の判断でなされますようお願い申し上げます。このニュースは、信頼できると考えられる FiinPro という情報源に基づいて作成されていますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。このニュースは、Japan Securities Incorporated (JSI) から直接提供するという方法でのみ配布いたしております。このニュースのいかなる部分も一切の権利は JSI に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。